

委員会レポート

委員会では、付託された議案等の審査や所管する事項の諸問題について調査を行っています。

先進地から学ぶ… 行政視察の結果を報告します

また、2つの議会では、条例制定後も議会改革に対し常に協議されています。行方市でも、議会改革に向けた検討に入る時期と考え、具体的手法について研究していきます。

静岡県富士市議会では、平成19年に議会改革検討委員会が設置され、平成22年12月議会で富士市議会基本条例が議決されました。条例では、議会活動を住民に周知するための議会報告会の開催や市民を対象としたモニターの設置が盛り込まれました。神奈川県中郡大磯町議会では、平成19年10月から議会改革について議会運営委員会で検討が開始され、2年間の協議を経て平成21年7月に大磯町議会基本条例が成立し、市民との意見交換を図る目的で一般会議を毎年開催しています。



議会運営委員会 1月28日～29日
視察テーマ
「議会改革と議会基本条例」



特別委員会合同視察 2月5日～6日
視察テーマ
「被災地の被害状況と復興過程」

東日本大震災における行方市災害対策調査特別委員会と福島第一原子力発電所事故による放射性物質漏えい被害対策調査特別委員会が合同で視察を行いました。宮城県東松島市では、地震と津波により壊滅的被害を受けた当時の状況について克明な説明を受けました。膨大な被害状況を短時間で整理し、迅速に判断・実行することが、いかに大変か思い知らされました。現在、同市では危機管理の課題点を整理し、防災と復興のまちづくり計画に向けて進んでいます。東北電力女川原子力発電所PRセンターでは、原発に対する知識をより深めるとともに、震災の被害状況や今後の安全対策についての説明を受けました。視察を通じて、行方市の防災対策にも想定外の事態に対する総合的な検証の必要性を感じました。

2つの議会に共通することは、編集を担当する委員会が専門的な研修等にも積極的に参加している点でした。発行まで綿密なスケジュールと打合せを行なう編集姿勢に、議会広報への責任が感じられました。

埼玉県ふじみ野市議会では、市民の手に取ってもらうことを意識した紙面の構成に力を入れ、興味の無い人にも議会活動を周知するのを目的にしています。また、市が発行する広報とは違い、議決結果よりも議論の内容や採決までのプロセスを掲載することが重要視されていました。群馬県利根郡みなかみ町議会でも、読んで貰うことに意味があるとのコンセプトから、議案に対する議員の賛否を掲載し、読者アンケートやクイズなどを掲載し、読者が興味持つような工夫がされていました。



広報委員会 2月13日～14日
視察テーマ
「掲載内容の充実と編集工程」